

仙台市発注工事における

総合評価一般競争入札の手引き

平成23年12月

(平成23年12月20日以降適用)

仙 台 市

仙台市発注工事における総合評価一般競争入札の手引き

(平成23年12月6日都市整備局長決裁)

(平成23年12月28日訂正)

目 次

1. はじめに	1
2. 総合評価方式について	1
(1) 概要	1
(2) 総合評価一般競争入札の基本的なフロー	1
3. 対象工事と方式の選定	2
(1) 対象工事	2
(2) 総合評価方式の選定	2
4. 提出書類等	2
5. 落札者の決定方法と評価値の算定	3
(1) 評価値の申告	3
(2) 評価値の算定方法	3
(3) 入札価格、技術評価点及び評価値の関係	3
6. 落札者決定基準	4
(1) 評価項目	4
(2) 評価基準及び得点	5
① 企業の評価（簡易な施工計画）に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅱ型】	5
② 企業の評価（簡易な施工計画を除く。）に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅰ型・Ⅱ型及び標準型に共通】	6
③ 配置予定技術者の評価に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅰ型・Ⅱ型及び標準型に共通】	7
④ 企業の労働福祉、社会性及び地域貢献に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅰ型・Ⅱ型及び標準型に共通】	9
⑤ 企業の高度な技術力に関する評価基準、得点等【標準型】	13
(3) 評価項目、評価点等の一覧	14
① 簡易型Ⅰ型の評価項目、評価点等	14
② 簡易型Ⅱ型の評価項目、評価点等	14
③ 標準型の評価項目、評価点等	15
7. 落札候補者の審査	17
(1) 審査の方法	17
(2) 技術提案等の取扱い	17
(3) 配置予定技術者等に対するヒアリング	17
(4) 落札者の決定	17
8. 配置予定技術者の取扱い	18
(1) 配置予定技術者の変更	18
(2) 契約締結前後における取扱い	18
9. 中立かつ公正な審査・評価の確保	18
(1) 学識経験者の意見聴取	18
(2) 学識経験者の選任	18
10. 技術提案等に関する秘密の保持	19
11. 技術提案等の内容の担保	19
(1) 履行検証	19
(2) 工事成績への反映	19
12. 総合評価の結果の公表	20
13. 実施手順	21
(1) 入札参加形態が単体の工事の場合	21
(2) 入札参加形態が共同企業体の工事の場合	22
(3) 入札参加形態が単体の工事《予定価格が1千万以上5千万円未満》	23
14. その他	24
(1) 発注情報の確認	24
(2) 適用時期	24

1. はじめに

公共工事の品質確保を目的に、平成 17 年 4 月「公共工事の品質確保の促進に関する法律」（以下「品確法」という。）が施行され、また、この法律の基本理念に基づき「公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針」（以下「基本方針」という。）が、平成 17 年 8 月 26 日に閣議決定された。

本市では、品確法及び基本方針に基づき発注工事の品質確保の促進を図るため、平成 21 年 4 月から総合評価一般競争入札を本格導入している。

この「仙台市発注工事における総合評価一般競争入札の手引き」は、「仙台市競争入札実施要綱〔平成 6 年 6 月 6 日市長決裁〕」に基づく総合評価一般競争入札の実施に関する基本的な考え方を示すものである。

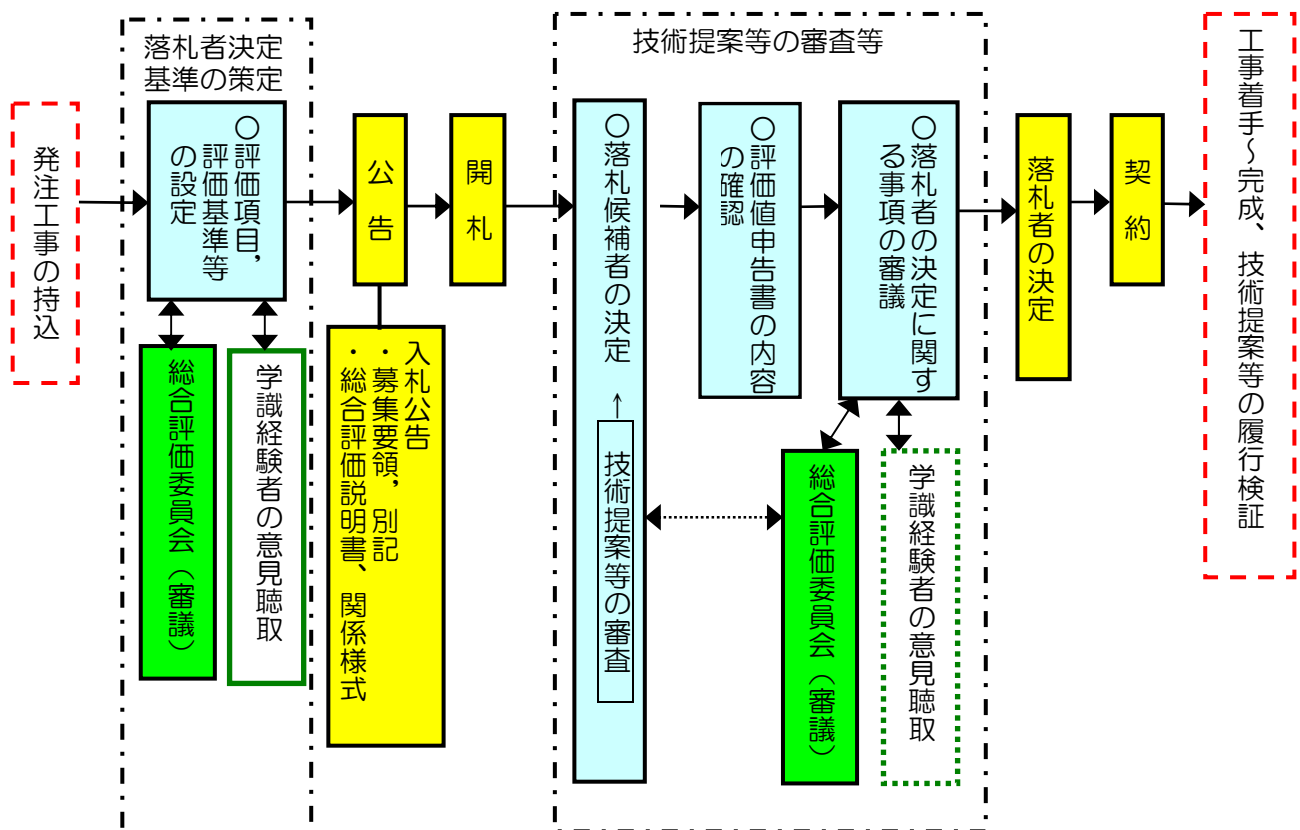
2. 総合評価方式について

(1) 概要

総合評価方式は、従来のいわゆる価格競争型の入札と異なり、価格と価格以外の要素（企業の技術力、社会性及び地域性等）を総合的に評価し、価格及び品質が総合的に優れた内容の契約を行うものである。

これにより、入札に参加する企業の技術面での競争を促し、工事品質の向上はもとより不良・不適格業者及びダンピング受注の排除、談合防止など公正な取引秩序が確保され、建設業の健全な発達にも資するものである。

(2) 総合評価一般競争入札の基本的なフロー



3. 対象工事と方式の選定

(1) 対象工事

総合評価一般競争入札は、予定価格 5 千万円以上の工事を対象とし、予定価格 1 千万円以上 5 千万円未満の工事については、対象工事を選定の上実施する。

ただし、次に掲げる工事については、当面、総合評価方式を適用しない。

- ・災害復旧工事等の緊急を要するもの
- ・その他総合評価方式によることが適当でないもの

(2) 総合評価方式の選定

対象工事の特性等（工事目的物の内容、規模、施工方法、施工条件、難易度、技術的な工夫の余地等）に応じて次の方式から選定する。

方式	適用の考え方
簡易型 Ⅰ型	技術的な工夫の余地が小さく、発注者の示す仕様等に基づき適切かつ確実な施工を求める工事に適用する。 評価は、企業及び配置予定技術者の同種工事の施工実績や工事成績等、及び企業の社会性や地域性などから求められる技術力と入札価格を総合的に評価する。
簡易型 Ⅱ型	技術的な工夫の余地は小さいが、施工上特に配慮が必要とされる施工条件等があり、それらを踏まえて発注者の示す仕様等に基づき適切かつ確実な施工を求める工事に適用する。 評価は、簡易型Ⅰ型の評価項目に簡易な施工計画を加えて求められる技術力と入札価格を総合的に評価する。
標準型	技術的な工夫の余地が比較的大きく、発注者が求める工事内容を実現するため、特別な安全対策、環境の維持、交通の確保、工期の短縮等、施工上の特定の課題や社会的な要請に対する施工上の工夫などの技術提案を求める工事に適用する。 評価は、簡易型Ⅰ型で求める評価項目の内容に、企業からの技術提案、技術提案にかかる施工計画及び配置予定技術者の能力等の内容を加えて求められる技術力と入札価格を総合的に評価する。
その他	上記の方式の適用が適切ではない工事に適用する。 評価は、対象工事の特性等に応じて設定される評価項目により行う。

4. 提出書類等

入札参加者は、入札公告の「総合評価に関する説明書」に示す「技術提案等」及び「評価値申告書の内容を証明する技術資料等」を作成し、「入札参加者募集要領」に記載している方法により提出する。

「技術提案等」とは

- 簡易型Ⅰ型の場合…様式-共 1-I 「評価値申告書」
 - 簡易型Ⅱ型の場合…様式-共 1-II 「評価値申告書」及び様式-II 「簡易な施工計画」
 - 標準型の場合…様式-共 1-III 「評価値申告書」及び「技術提案書（様式別途）」
- （上記書類は、入札参加時に提出）

「評価値申告書の内容を証明する技術資料等」とは

- 様式-共 2 「企業の評価、労働福祉、社会性及び地域貢献等の状況」

- 様式-共 3「配置予定技術者の施工実績，資格等の状況」
- 様式-共 4「地域貢献活動の実績説明書」
- 上記の様式-共2～共4の内容を証明するための添付書類
(上記書類は，落札候補者となった時に提出)

5. 落札者の決定方法と評価値の算定

総合評価一般競争入札においては，評価値の最も高いものを落札者とする。

(1) 評価値の申告

入札参加者は，「評価値申告書（様式-共 1）」により評価項目ごとに求められている内容等を申告するものとする。

(2) 評価値の算定方法

評価値は，価格以外の要素を一定の基準により評価して得た技術評価点（標準点＋加算点）を入札価格で除して得た数値とする。（除算方式） 【実施要綱第 27 条】

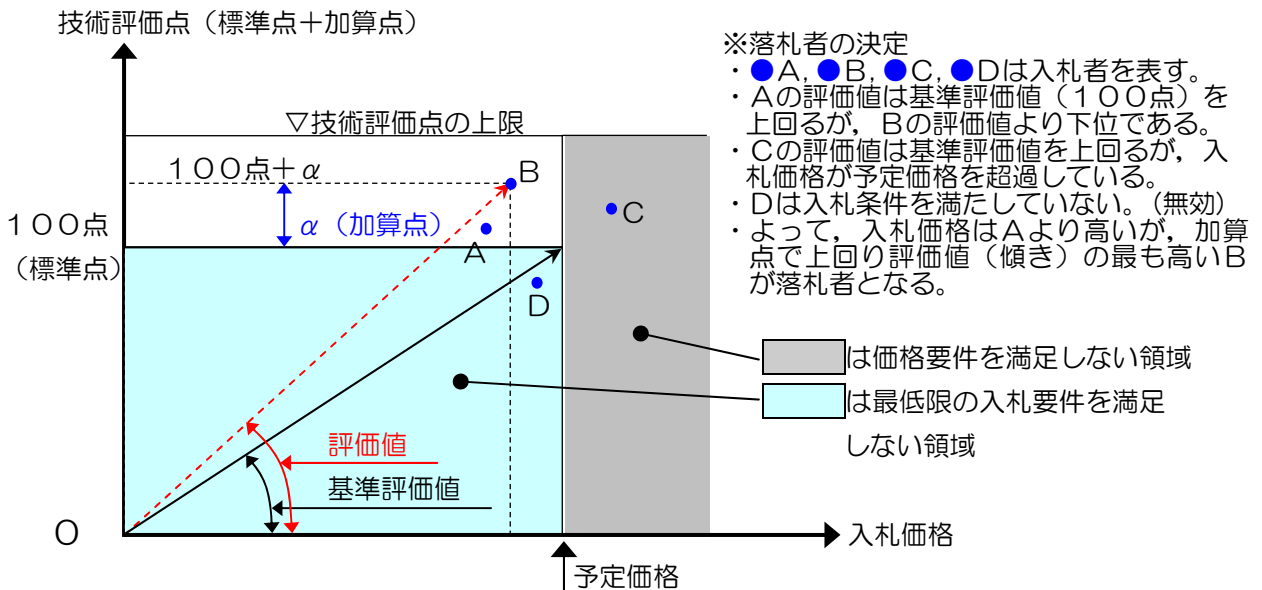
$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} = \frac{\text{標準点（100点）} + \text{加算点}}{\text{入札価格}}$$

加算点の配点は表 5-1 のとおりとし，入札参加者の評価値の算定にかかる加算点は，評価項目ごとに付与した評価点の合計とする。

表 5-1

総合評価方式	加算点の配点（満点）
簡易型Ⅰ型	20点
簡易型Ⅱ型	30点
標準型	40点又は50点

(3) 入札価格，技術評価点及び評価値の関係



6. 落札者決定基準

(1) 評価項目

総合評価方式ごとの評価項目は、表6-1の項目を基本とする。入札を行う個々の工事における評価項目は、入札公告の「総合評価に関する説明書」に記載のとおりとする。

表6-1 総合評価方式ごとの評価項目

評価の視点	評価項目	簡易型 I型	簡易型 II型	標準型
企業の評価 簡易な施工計画	施工上特に配慮が必要とされる条件や課題についての技術的所見1~2テーマを設定し、各テーマごとに3つの細目を設定	—	◎	—
企業の評価	ア.過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	◎	◎	◎
	イ.過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	◎	◎	◎
	ウ.過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事の表彰歴	◎	◎	◎
	エ.過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等	◎	◎	◎
	オ.品質管理システム（ISO9001）の認証取得状況	◎	◎	◎
配置予定 技術者の評価	カ.過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	◎	◎	◎
	キ.過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	◎	◎	◎
	ク.過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴	◎	◎	◎
	ケ.継続教育（CPD）の取組み状況 ケ.関連資格の保有状況	○ ○	○ ○	○ ○
企業の労働福祉、社会性、地域貢献	コ.建設業退職金共済制度等の加入状況	◎	◎	◎
	サ.企業年金制度の加入状況	◎	◎	◎
	シ.障害者の雇用促進状況	◎	◎	◎
	ス.環境管理システムの認証取得等の状況	◎	◎	◎
	セ.市内企業の活用計画割合等	◎	◎	◎
	ソ.過去5ヶ年度及び現年度における下請負の地元発注推進企業顕彰歴	◎	◎	◎
	タ.過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績	◎	◎	◎
	チ.防災に関する応援協定等の締結実績	◎	◎	◎
	ツ.緊急工事登録等への取組み実績	◎	◎	◎
	テ.過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績	◎	◎	◎
企業の高度な 技術力の評価 ◇技術提案	総合的なコスト縮減に関すること ・ライフサイクルコスト ・その他	—	—	○ 工事内容に応じて設定する
	工事目的物の性能・機能等に関すること ・性能、機能等			
	社会的要請への対応に関すること ・環境の維持 ・交通の確保 ・特別な安全対策 ・省資源、リサイクル			
◇技術提案に 基づく施工 計画	施工上配慮すべき事項 ・工程管理 ・環境（動植物含む） ・品質管理 ・安全管理 ・その他配慮すべき事項	—	—	○ 工事内容に応じて設定する
◇配置予定技術者の評価	ヒアリングの実施 ・技術者の専門技術力 ・当該工事の理解度 ・取組み姿勢	—	—	○ 工事内容に応じて設定する

※凡例 ◎…共通評価項目（総合評価の各方式に該当する工事に共通して適用することを基本とする項目）

○…選択評価項目（対象工事の発注形態、工種又は工事内容等に応じて選択する項目）

(2) 評価基準及び得点

評価項目（表6-1参照）ごとの評価基準及び付与する得点は、下記のとおりとする。
入札を行う個々の工事における評価基準、得点及び運用は、入札公告の「総合評価に関する説明書」に記載のとおりとする。

①企業の評価（簡易な施工計画）に関する評価基準及び得点 【簡易型Ⅱ型】

○簡易な施工計画について

- ・「簡易な施工計画書」に記載された内容を評価する。

○簡易な施工計画の構成

(i) 施工上特に配慮が必要とされる条件や課題

- ・施工上特に配慮が必要とされる条件や課題を簡易な施工計画のテーマとして1～2項目設定する。

(ii) 細目①, ②, ③

- ・テーマごとに細目を3題設定する。
- ・細目の種別は表6-2-1より選択するものとする。

表6-2-1 簡易な施工計画に関する細目の種別

細目の種別	「簡易な施工計画書」の具体的な所見欄に記載する事項
施工手順	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、適切な施工手順、施工手順に関する工夫等の所見を記載する。
工程計画	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、適切な工程管理、工程管理に関する工夫等の所見を記載する。
施工課題	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、施工課題への対応方法、施工課題に関する工夫等の所見を記載する。
品質管理	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、適切な品質管理、品質管理に関する工夫等の所見を記載する。
安全管理	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、適切な安全管理、安全管理に関する工夫等の所見を記載する。
周辺環境	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、周辺環境への配慮方法、周辺環境への配慮に関する工夫等の所見を記載する。
その他	「施工上特に配慮が必要とされる条件や課題」及び「細目の内容」を踏まえ、設定された細目の種別の内容に関する工夫等の所見を記載する。

○評価について

- ・得点は、評価項目の細目ごとに審査して付与する。

例：

	max	min
細目①…	2点	～0点
細目②…	2点	～0点
細目③…	2点	～0点
得点計	6点	～0点

表6-2-2 簡易な施工計画に関する評価基準及び得点

細目ごとの評価基準(例)	得点
記載内容が適切であり、工夫又は重要な事項等の記述も見られ、優れている	2点
記載内容は適切であるが、工夫又は重要な事項等の記述が不足している	1点
記載内容が一般的で、全体の記述も少ない	0点

注：簡易な施工計画の細目ごとの評価基準の詳細については、発注工事の入札公告等に記載のとおり。

※運用

- ・ 配置予定技術者本人が作成すること。
- ・ 評価細目についての記載が全く無いか、又は記載内容が不適切である場合は、その細目は不適切（-1点）とする。
- ・ 評価細目についての次の記載については不適切とし、-1点を付与する。
 - ・ 関係法令等に違反するもの
 - ・ 仕様書の基準等を満たさないもの
 - ・ 工事の重大な品質低下につながるもの
- ・ 評価細目についての次の記載については、0点を超える得点としない。
 - ・ 工事目的物の形状、寸法など設計図書等においてあらかじめ本市が指定しているものの変更を伴うもの
 - ・ 内容が抽象的な技術的所見等、履行確認が困難と考えられるもの
 - ・ 実施にあたり第三者との協議を要する技術的所見等、実施の不確実性が高いもの
- ・ 履行に際し本市への請負代金額の増額協議を予定している技術的所見を、記載してはならない。

②企業の評価（簡易な施工計画を除く。）に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅰ型・Ⅱ型及び標準型に共通】

表6-3 企業の評価（簡易な施工計画を除く。）に関する評価基準及び得点

評価項目	評価基準	得点
ア. 過去5ヶ年度における工事成績評定点の平均点	80点以上	3点
	75点以上80点未満	2点
	65点以上75点未満	1点
	65点未満又は点数なし	0点
イ. 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	実績あり	1点
	なし	0点
ウ. 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事表彰歴	表彰歴あり	1点
	なし	0点
エ. 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等	なし	0点
	指名停止歴あり 労働災害等に対する文書指導あり	-1点
	上記履歴が複数あり	-2点
オ. 品質管理システム（ISO9001）の認証取得状況	認証取得あり	1点
	なし	0点

③配置予定技術者の評価に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅰ型・Ⅱ型及び標準型に共通】

表 6-4 配置予定技術者の評価に関する評価基準及び得点

評価項目	評価基準	得点
カ. 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	実績あり	1点
	なし	0点
キ. 過去5ヶ年度における工事成績評定点の平均点	80点以上	3点
	75点以上 80点未満	2点
	65点以上 75点未満	1点
	65点未満又は点数なし	0点
ク. 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴	表彰歴あり	1点
	なし	0点
ケ. 継続教育（CPD）の取組み状況 ※対象工事の発注形態、工種又は内容等に応じ設定する。	推奨単位以上の取得単位がある	1点
	推奨単位の1/2以上の取得単位がある	0.5点
	推奨単位の1/2未満の取得単位がある	0.25点
	取得単位なし	0点
ク. 関連資格の保有状況 ※対象工事の発注形態、工種又は内容等に応じ設定する。	指定資格の保有あり	1点
	なし	0点

※運用

〔評価の対象となる企業又は配置予定技術者〕

- 発注形態が単体の場合は、入札に参加する企業及び企業に所属する技術者。
- 発注形態が共同企業体の場合、評価項目のア、イ、ウ、オについては共同企業体の代表者の企業とし、カ～ケについては代表者の企業に所属する技術者とする。
- また、評価項目の工については、共同企業体を構成するすべての企業を対象とする。

〔加点の対象となる実績〕

- 評価項目のア～エ及びカ～クについて
 - ・単体又は共同企業体による実績とする。
 - ただし共同企業体の実績は、出資比率が20%以上の企業に限る。
 - ・対象工事と同種の工事区分※による実績とする。
 - ※工事区分は「総合評価に関する説明書」に記載のとおり。
- 評価項目のア及びキについて
 - ・工事成績評定点は、対象工事の公告日の属する年度の直前の5ヶ年度に完成し、引渡しが完了した工事の工事成績評定点の平均点とする。
- 評価項目のイ及びカについて
 - ・同種工事の施工実績は、対象工事の公告日の属する年度の直前の10ヶ年度及び現年度に完成し、引渡しが完了した実績とする。ただし、現年度については公告日までに完成し、引渡しが完了したものに限る。

○評価項目のウ及びクについて

- ・優良建設工事表彰歴は、対象工事の公告日の属する年度の直前の5ヶ年度及び現年度に表彰を受けた実績とする。(注：表彰を受けた工事の完了年度ではない。)
ただし、現年度については公告日までに表彰を受けたものに限る。

○評価項目のエについて

- ・指名停止歴は、対象工事の開札日から起算して過去2年間の間に「有資格業者に対する指名停止に関する要綱」に基づく指名停止（通知日基準）のあるもの。
- ・労働災害等（労働災害又は公衆災害）による文書指導歴については、対象工事の開札日から起算して過去2年間の間に本市から文書指導（通知日基準）を受けたもの。
- ・対象期間内に指名停止又は文書指導が複数あるものは、-2点とする。

○評価項目のオについて

- ・公告日が有効期限内にあり、かつ入札に参加する営業所等（本店、支店若しくは支社、又は工場製作を含む対象工事にあっては製作工場名）が明記されていること。

○評価項目のケについて

- ・継続教育の取得単位の証明書は、証明日が公告日から起算して過去1年以内の日付のものであり、かつ証明期間は証明日から各団体の推奨時間（年）を遡った期間であるものを有効とする。

〔その他留意事項〕

○評価項目のア及びカの平均点の算出方法について

- ・平均点は、対象年度内で対象工事と同じ工事区分内の工事成績評定点を単純平均して求め、小数点以下第1位を四捨五入して整数とする。

○評価項目のカ及びキにおける従事期間について

- ・現場代理人としての従事実績で評価値を申告する場合、従事を必要とする期間は工事請負契約書記載の工期（着手日から完成日）となるので注意のこと。

- その他、各評価項目に関する記入様式、記入要領及び添付書類等の詳細事項については、発注工事の入札公告の「総合評価に関する説明書」に掲載のとおり。

④企業の労働福祉，社会性及び地域貢献に関する評価基準及び得点【簡易型Ⅰ型・Ⅱ型及び標準型に共通】

表 6-5 企業の労働福祉に関する評価基準及び得点

評価項目	評価基準	得点
コ. 建設業退職金共済制度 又は退職一時金制度の加入状況	○建設業退職金共済制度 ○中小企業退職金共済制度 ○特定退職金共済制度 いずれかの制度に加入済み	0.5点
	なし	0点
サ. 企業年金制度の加入状況	○厚生年金基金制度 ○確定給付型企业年金制度 ○確定拠出年金制度 ○適格退職年金制度 いずれかの制度に加入済み	0.5点
	なし	0点
シ. 障害者の雇用促進状況	法定雇用率以上, 又は義務外雇用あり	2点
	法定雇用率未滿	1点
	雇用なし	0点

表 6-6 企業の社会性に関する評価基準及び得点

評価項目	評価基準	得点
ス. 環境管理システムの認証取得等の状況	○ISO14001の認証取得 ○みちのく環境管理規格の 認証取得 ○環境報告書の公表 いずれかの実績あり	1点
	なし	0点

表 6-7 企業の地域貢献に関する評価基準及び得点

評価項目	評価基準	得点
セ. 市内企業の活用計画割合 活用計画割合は次の計算式により求める。 $\frac{\text{市内企業との予定下請金額}}{\text{予定下請金額の総額}} \times 100$ ※ただし、予定契約金額（入札金額×1.05）に占める予定下請金額総額の割合が45%を超えるものであること。	80%以上	1点
	50%以上 80%未滿	0.5点
	50%未滿又は 該当下請なし	0点
ソ. 過去5ヶ年度及び現年度における下請負の地元発注推進 企業顕彰歴	顕彰歴あり	1点
	なし	0点
タ. 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績 ○河川，道路及び公園等の清掃活動 ○消防団活動への参加協力（協力事業所の認定） ○交通安全活動への協力 ○その他，事業所としての活動が確認できる実績	複数実績あり	1点
	実績あり	0.5点
	なし	0点

表 6-7〔↓続き〕

評価項目	評価基準	得点
チ. 防災に関する応援協定等の締結実績 ○本市との間で締結された、災害時の応急若しくは支援活動等について、自社の配備体制が明確になっている防災協定締結の有無	締結実績あり	1点
	なし	0点
ツ. 緊急工事登録等への取り組み実績 ○本市が管理する公共施設に関する緊急工事の対応企業として登録若しくは指定受託の有無	複数登録等あり	1点
	登録等あり	0.5点
	なし	0点
テ. 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績 ○本市が管理する下記の公共施設に関する緊急工事等 ・道路、公園、下水道、河川、農業用施設その他施設 ○本市が管理する道路（車道、歩道）における冬季間の除雪又は凍結防止業務等 ○宮城県内における災害時対応活動	複数の従事実績あり	1点
	従事実績あり	0.5点
	なし	0点

※運用

〔評価の対象となる企業〕

- 発注形態が単体の場合は、入札に参加する企業。
- 発注形態が共同企業体の場合、評価項目のシ、ス及びソについては共同企業体の代表者の企業とし、評価項目のコ、サ及びセについては共同企業体を構成するすべての企業を対象とする。
- 評価項目のセについては、発注形態が共同企業体の場合、構成員すべての計画割合を積上げて申告すること。
- 評価項目のタ～テについては、発注形態が共同企業体の場合、構成員各社のうちいずれかの実績を申告することができる。

〔加点の対象となる実績〕

- 評価項目のシについて
 - ・障がい者の雇用は、公告日現在の雇用状況を申告する。
 - 評価項目のスについて
 - ・公告日が有効期限内にあり、かつ入札に参加する営業所等（本店、支店若しくは支社、又は工場製作を含む対象工事にあつては製作工場名）が明記されていること。
 - 評価項目のソについて
 - ・下請負における地元発注推進企業顕彰歴は、公告日の属する年度の直前の5ヶ年度及び現年度に表彰を受けた実績を対象とする。ただし、現年度については、公告日までに表彰を受けたものに限る。
 - ・下請負における地元発注推進企業顕彰歴は、対象工事と同種の工事区分※による実績に限る。また、共同企業体による顕彰歴がある場合は、出資比率が20%以上の企業を対象とする。
- ※工事区分は「総合評価に関する説明書」に記載のとおり。

○評価項目のタについて

- ・地域貢献活動等の実績は、公告日の属する年度の直前の2ヶ年度及び現年度に企業として参加又は実施した実績を対象とする。ただし、現年度については公告日までに参加又は実施した実績に限る。
- ・単に金銭や物品の寄付、場所の提供及び後援や協賛といった名義提供のみの活動、又は本市発注工事において地域配慮等により工事成績評定点で加点された地域貢献は対象としない。
- ・同じ年度内における同一活動名による複数実績については 1 回とカウントする。
活動として評価した例：

- ◆仙台市まち美化サポーター制度による道路、公園等の清掃活動の実績
- ◆「おらほの公園草刈隊」による公園の草刈り・剪定等の活動
- ◆消防団協力事業所の認定
- ◆スマイルリバー・プログラム（宮城県）による仙台市域内の河川清掃活動
- ◆ボランティア・サポート・プログラム（地方整備局）による仙台市域内の道路、河川等の清掃活動
- ◆企業として参加した道路、公園、河川又は、海岸等の清掃活動
- ◆子ども110番パトロール事業による学校周辺のパトロール活動
- ◆仙台市内の中・高校生の職場体験受入活動
- ◆企業として参加した献血活動
- ◆企業として参加した交通安全運転に関するチラシ配布活動

○評価項目のチについて

- ・防災に関する応援協定等の締結については、各種業界団体と本市との間で締結された防災協定のうち、災害時の応急若しくは支援活動等について、団体加入自社の配備体制等が明確になっている防災協定締結の有無を対象とする。

提出書類（落札候補者）

- (i)防災協定書の写し及び落札候補者の配備体制（役割）がわかるもの
- (ii)落札候補者の団体加入を証するもの

- ・防災協定締結は、公告日現在の状況を申告するものとする。

○評価項目ツについて

- ・緊急工事の登録等については、本市が管理する公共施設に係る突発事故や小規模災害に常時対応するため、各施設管理者との登録又は指定受託の有無を対象とする。
※提出書類（落札候補者）…緊急工事等の登録又は指定受託を証するもの
- ・緊急工事登録等は、公告日現在の状況を申告するものとする。

○評価項目のテについて

- ・困難業務等の従事実績は、公告日の属する年度の直前の2ヶ年度に従事した実績を対象とする。
- ・本市が管理する公共施設（道路、公園、下水道、河川、農業用施設その他施設）に関する緊急工事等に従事した実績とする
- ・本市が管理する道路（車道、歩道）における冬季間の除雪又は凍結防止業務等に従事した実績とする
※提出書類（落札候補者）…契約書、請書又は施工指示書等の写し
- ・宮城県内における災害時の対応活動に従事した実績とする
※提出書類（落札候補者）…国、県又は市町村からの実績証明書等の写し

〔その他留意事項〕

- ・ 評価項目のセの市内企業の活用計画割合については、竣工検査時に履行確認を行い、落札時の計画割合に対して竣工時の実施割合が申告した得点区分を下回った場合は、工事成績評定点から相応の減点を行うものとする。

●その他、各評価項目に関する記入様式、記入要領及び添付書類等の詳細事項については、発注工事の入札公告の「総合評価に関する説明書」に掲載のとおり。

⑤企業の高度な技術力に関する評価基準，得点等 【標準型】

表 6-8 企業の技術提案に関する評価基準，得点等

評価項目（複数選択可）	評価の視点，判定基準，得点の配点例
総合的なコストの縮減	<p>●提案数値の評価（定量評価） …提案された最高の性能等の数値に対して得点(配点)の満点を付与し，以下は提案された数値に応じた中間点の得点を付与する。</p> <p>●提案内容の評価（定性評価） 【優】【良】【可】の3段階による評価を行い，【優】に得点(配点)の満点を，以下は提案内容に応じて中間点の得点を付与する。 ただし記載内容に不適切な表現，用語又は数値が含まれる場合は【不適切】と評価し-1点を付与する。</p> <p>●設定項目，評価の視点及び評価基準，得点の配点等の詳細は，対象工事の入札公告による。</p>
工事目的物の性能，機能の向上	
社会的要請への対応策	

表 6-9 企業の技術提案に基づく施工計画に関する評価基準，配点等

評価項目（複数選択可）	評価の視点，判定基準，得点の配点例
工程管理	<p>●提案内容の評価（定性評価） 【優】【良】【可】の3段階による評価を行い，【優】に得点(配点)の満点を，以下は提案内容に応じて中間点の得点を付与する。 ただし記載内容に不適切な表現，用語又は数値が含まれる場合は【不適切】と評価し-1点を付与する。</p> <p>●設定項目，評価の視点及び評価基準，得点の配点等の詳細は，対象工事の入札公告による。</p>
品質管理	
安全管理	
環境（動植物を含む）	
その他配慮すべき事項	

表 6-10 配置予定技術者の能力に関する評価基準，得点等

評価項目	評価の視点，判定基準，得点の配点例
技術者の専門技術力	<p>●ヒアリング評価 落札候補者から提出された技術資料等の適否を判断するため，必要に応じて配置予定技術者に対するヒアリングを行う。</p>
当該工事の理解度	
技術者の取組み姿勢，対応能力	●設定項目，評価の視点及び評価基準，得点の配点等の詳細は，対象工事の入札公告による。

●その他，各評価項目に関する記入様式，記入要領及び添付書類等の詳細事項については，発注工事の入札公告の「総合評価に関する説明書」に掲載のとおり。

(3) 評価項目、評価点等の一覧

総合評価方式ごとの評価項目、評価点等については、下表の内容を基本とする。入札を行う個々の工事における評価項目、評価点等については、入札公告の「総合評価に関する説明書」に記載のとおりとする。

①簡易型Ⅰ型の評価項目、評価点等

表 6-11 簡易型Ⅰ型

評価視点	評価項目	加算点配点	評点満点	得点	加重度	評点	評価点	評価点計
企業の評価	ア 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	6	6	3	2	6	6,000	6.00
	イ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	1	1	1	1	1,000	
	ウ 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2,000	
	エ 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0,000	
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1,000	
			4					
配置予定技術者の評価	カ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0,800	4.00
	キ 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2,400	
	ク 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0,400	
	ケ 関連資格の保有状況（又は継続教育(CPD)の取組み状況）		1	1	1	1	0,400	
			10					
企業の労働福祉社会性地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	0.5	0.5	1	0.5	0,273	6.00
	サ 企業年金制度の加入状況		0.5	0.5	1	0.5	0,273	
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1,091	
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0,545	
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0,545	
	ソ 過去5ヶ年度及び現年度における下請負の地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1,091	
	タ 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0,545	
	チ 防災に関する応援協定等の締結実績		1	1	1	1	0,545	
	ツ 緊急工事登録等への取組み実績		1	1	1	1	0,545	
	テ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0,545	
			11					
			20			加算点	20.00	

②簡易型Ⅱ型の評価項目、評価点等

表 6-12 簡易型Ⅱ型《簡易な施工計画のテーマが1項目の場合》

評価視点	評価項目	加算点配点	評点満点	得点	加重度	評点	評価点	評価点計
簡易な施工計画	〇〇〇に関する技術的所見	10	6	6	1	6	10,000	10.00
			6					
企業の評価	ア 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	10	6	3	2	6	6,000	10.00
	イ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績		1	1	1	1	1,000	
	ウ 過去5ヶ年度及び現年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2,000	
	エ 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0,000	
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1,000	
			10					
配置予定技術者の評価	カ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0,800	4.00
	キ 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2,400	
	ク 過去5ヶ年度及び現年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0,400	
	ケ 関連資格の保有状況（又は継続教育(CPD)の取組み状況）		1	1	1	1	0,400	
			10					
企業の労働福祉社会性地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	0.5	0.5	1	0.5	0,273	6.00
	サ 企業年金制度の加入状況		0.5	0.5	1	0.5	0,273	
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1,091	
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0,545	
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0,545	
	ソ 過去5ヶ年度及び現年度における下請負の地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1,091	
	タ 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0,545	
	チ 防災に関する応援協定等の締結実績		1	1	1	1	0,545	
	ツ 緊急工事登録等への取組み実績		1	1	1	1	0,545	
	テ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0,545	
			11					
			30			加算点	30.00	

表 6-13 簡易型Ⅱ型《簡易な施工計画のテーマが2項目の場合》

評価視点	評価項目	加算点 配点	評点 配点	得点	加 重 度	評 点	評価点	評価点 計	
簡易な 施工計画	〇〇〇に関する技術的所見	10	6	6	1	6	5,000	10.00	
	〇〇〇に関する技術的所見		6	6	1	6	5,000		
			12						
企業の 評価	ア 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	10	6	3	2	6	6,000	10.00	
	イ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績		1	1	1	1	1,000		
	ウ 過去5ヶ年度及び現年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2,000		
	エ 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0,000		
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1,000		
			10						
配置予定 技術者 の評価	カ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0,800	4.00	
	キ 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2,400		
	ク 過去5ヶ年度及び現年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0,400		
	ケ 関連資格の保有状況 （又は継続教育（CPD）の取組み状況）		1	1	1	1	0,400		
			10						
企業の 労働福祉 社会性 地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	0.5	0.5	1	0.5	0,273	6.00	
	サ 企業年金制度の加入状況		0.5	0.5	1	0.5	0,273		
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1,091		
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0,545		
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0,545		
	ソ 過去5ヶ年度及び現年度における下請負の地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1,091		
	タ 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0,545		
	チ 防災に関する応援協定等の締結実績		1	1	1	1	0,545		
	ツ 緊急工事登録等への取組み実績		1	1	1	1	0,545		
	テ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0,545		
			11						
		30						加算点	30.00

③標準型の評価項目、評価点等

表 6-14 標準型（加算点40点満点の例）

評価視点	評価項目	加算点 配点	評点 配点	得点	加 重 度	評 点	評価点	評価点 計	
企業の 評価	ア 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）	10	6	3	2	6	6,000	10.00	
	イ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績		1	1	1	1	1,000		
	ウ 過去5ヶ年度及び現年度における優良建設工事表彰歴		2	1	2	2	2,000		
	エ 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等		0	0	1	0	0,000		
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1	1	1	1	1,000		
			10						
配置予定 技術者 の評価	カ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	2	1	2	2	0,800	4.00	
	キ 過去5ヶ年度における工事成績評定点（平均点）		6	3	2	6	2,400		
	ク 過去5ヶ年度及び現年度における優良建設工事技術者表彰歴		1	1	1	1	0,400		
	ケ 関連資格の保有状況 （又は継続教育（CPD）の取組み状況）		1	1	1	1	0,400		
			10						
企業の 労働福祉 社会性 地域貢献	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	0.5	0.5	1	0.5	0,273	6.00	
	サ 企業年金制度の加入状況		0.5	0.5	1	0.5	0,273		
	シ 障害者の雇用促進状況		2	2	1	2	1,091		
	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1	1	1	1	0,545		
	セ 市内企業の活用計画割合		1	1	1	1	0,545		
	ソ 過去5ヶ年度及び現年度における下請負の地元発注推進企業顕彰歴		2	1	2	2	1,091		
	タ 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績		1	1	1	1	0,545		
	チ 防災に関する応援協定等の締結実績		1	1	1	1	0,545		
	ツ 緊急工事登録等への取組み実績		1	1	1	1	0,545		
	テ 過去2ヶ年度における困難業務等の従事実績		1	1	1	1	0,545		
			11						
企業の 技術力 技術提案	・総合的なコストの縮減 ・工事目的物の性能、機能の向上 ・社会的要請への対応策	20	工事内容等に応じて 項目を選択。					20.00	
施工計画	・施工上配慮すべき事項 （工程、品質、安全、環境、その他配慮を要する事項）		工事内容等に応じて 項目を選択。						
配置予定 技術者 の 能力	・ヒアリング評価 （専門技術力、工事理解度、取組み姿勢、対応能力等）		工事内容等に応じて 項目を選択。						
		40						加算点	40.00

※運用

- 対象工事の特性等に応じて、共通評価項目に新たな項目の追加又は既存項目の削除を行って評価項目及び評価点を設定する場合がある。
- 簡易型Ⅱ型の「簡易な施工計画」及び標準型の「技術提案」の評価項目（細目含む）の求める内容は、工事ごとに設定されるので入札公告を参照のこと。
- 特定調達工事請負契約（仙台市特定調達工事請負契約に係る一般競争入札実施要綱（平成21年5月19日市長決裁））に係るものは、政府調達に関する協定等を踏まえて評価項目を設定するものとする。

●評価点の計算例

①得点＝評価基準より付与される点数

②評点＝得点×加重度（重み付け）

③評価点＝評点○×加算点配点○／評点(満点)○

④評価点の計は、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位とします。

加算点配点	評点満点	得点	加重度	評点	評価点	評価点計
6	6	3	2	6	6.000	6.00
4	1	1	1	1	1.000	4.00
	2	1	2	2	2.000	
	0	0	1	0	0.000	
	1	1	1	1	1.000	
4						10.00

⑤加算点は、評価点の計を合計した値とする。

7. 落札候補者の審査

(1) 審査の方法

総合評価一般競争入札にあたっては、入札後資格確認型（事後審査）を適用する。

(2) 「技術提案等」の取扱い

ア 虚偽の記載

- ・虚偽の記載とは、故意に事実と異なる記載をしたものをいう。
- ・落札候補者が提出した「技術提案等」において虚偽の記載があった場合は、入札を無効とする。

イ 錯誤の記載

- ・錯誤の記載とは、入力ミス、転記ミス、判断ミス、その他単純なミスにより事実と異なる記載をしたものをいう。
- ・「評価値申告書」において落札候補者が有している実績を超える申告が行われた場合は、その評価項目の最低の評価基準における得点をもって再評価を行う。また、落札候補者が有している実績を下回る申告が行われた場合は、落札候補者の記載内容により評価を行う。

(3) 配置予定技術者等に対するヒアリング

ア 落札候補者から提出された「技術提案等」及び「評価値申告書の内容を証明する技術資料等」の適否を判断するため、必要に応じて配置予定技術者等に対するヒアリングを行う場合がある。

イ ヒアリング内容は、概ね次の事項を確認する。

- ・配置技術者の経歴、保有資格、同種工事の経験の有無
- ・同種工事の実績として申告した工事の内容、施工上の留意点及び工夫した点
- ・当該工事における施工上の課題又は留意すべき点とその技術的所見について
- ・その他必要事項

(4) 落札者の決定

落札候補者が提出した提出書類を審査し、落札者とすることが適切である場合には当該工事の落札者とする。

8. 配置予定技術者の取り扱い

(1) 配置予定技術者の変更

総合評価一般競争入札による配置予定技術者の変更は、原則認めないものとする。

(2) 契約締結前後における取扱い

ア 契約前

入札時に申告のあった配置予定技術者を配置できない場合、落札者は無効とする。

イ 契約後

- ①配置予定技術者のやむを得ない事情（監理技術者制度運用マニュアル ニ-ニ-(4)参照）により変更が必要と当該工事の総括監督員が認めた場合は、竣工時の履行確認において「配置予定技術者の評価」の再評価を行い、落札時の評価結果を下回る評価項目があった場合、当該評価項目は履行できなかったものとして、工事成績評定点から相応の減点を行う。
- ②やむを得ない事情等が無いにもかかわらず配置予定技術者を変更する場合は、竣工時の履行確認において契約時の配置予定技術者にかかる評価（簡易な施工計画又は技術提案を含む。）はすべて履行できなかったものとして、工事成績評定点から相応の減点を行う。

9. 中立かつ公正な審査・評価の確保

(1) 学識経験者の意見聴取

総合評価方式の適用にあたっては、発注者の恣意を排除し、中立かつ公正な審査・評価を行うため、地方自治法施行令に基づき、あらかじめ選任した2人以上の学識経験者から工事ごとに次の事項について意見を聴取する。

- ①落札者決定基準を定めるとき
- ②落札者を決定するとき…①の意見聴取時に「改めて意見を聴く必要があるかどうか」について意見を聴き、「必要がある」との意見があった場合に聴取する。

※参考…「公共工事における総合評価方式活用ガイドライン（H17.9）」/同検討委員会

(2) 地方公共団体における学識経験者の意見聴取

地方公共団体においては、総合評価方式により落札者を決定しようとするとき、又は落札者決定基準を定めようとするときは、あらかじめ2人以上の学識経験者の意見を聴く。

この場合、以下に示すような運用面での工夫も可能である。なお、学識経験者には、意見を聴く発注者とは別の公共工事の発注者の立場における実務経験を有している者等も含まれる。

- ① 発注者毎に又は各発注者が連携し、都道府県等の単位で学識経験者の意見を聴く場を設ける。
- ② 既存の審査の場に学識経験者を加える。
- ③ 個別に学識経験者の意見を聴く。

(2) 学識経験者の選任

学識経験者は、当該工事を所管する部局とは別の部局又は別の発注機関の者のうち、相応の経験と技術力を有している者から選任するものとする。

簡易型Ⅰ型の共通評価項目（評価基準）の適用工事については、対象工事の所管部局とは別の部局から選任した学識経験者から意見聴取を行うことができるものとする。

※選任例

総合評価の方式	部局・機関	選任する学識経験者の役職等
簡易型Ⅰ型（ただし共通評価項目の適用工事に限る）	工事の所管部局とは別の部局	部長職又は同職相当以上にある者とする
上記以外	国（整備局）又は宮城県	※関係機関と協議のうえ選任する

10. 技術提案等に関する秘密の保持

総合評価一般競争入札における技術提案等は、提案者の知的財産に該当するものが含まれている場合があることに鑑み、提案内容が他者に知られることのないよう、及び提案者の了承を得ることなく提案の一部のみを採用することのないよう、その取り扱いにあたっては特段の注意を払うものとする。

受注者が入札において提示した技術提案等については、その内容が一般に行われている状態となった場合は、他の本市発注工事において、受注者の同意を得ることなく無償で使用できるものとする。

11. 技術提案等の内容の担保

(1) 履行検証

総合評価一般競争入札においては、契約を締結した落札者（以下、「受注者」という。）から提出された「技術提案等」の内容について、その履行の確認を行うものとする。

受注者は、入札時に提出した技術提案等に係る記載内容のうち履行するものを一覧表にして施工計画書に添付し、履行すべき範囲が含まれているかどうか等について、工事発注課の確認を受けなければならない。

受注者は、「簡易な施工計画」に記載された内容についても、その適正な履行について責任を負うものとする。ただし、記載された内容のうち評価されなかった部分については必ずしも履行の責任を負うものではない。なお、評価されなかった部分（ただし、マイナス評価を受けたものを除く）について、受注者による適切な履行を妨げるものではない。

※添付一覧表 記載例

技術提案等の種別	実施項目	実施内容の詳細	掲載 page	履行確認
評価値申告書	市内企業の活用計画割合	80%以上		
簡易な施工計画(1)	施工の手順	①□□□を〇〇する		
〃	〃	②…		
〃	〃	③…		
簡易な施工計画(2)	施工上の配慮課題	①〇〇を△△人配置する		
〃	〃	②…		
〃	〃	③…		

(2) 工事成績への反映

履行検証において、受注者が「技術提案等」に係る記載内容を履行しなかった場合、その履行が困難又は合理的でないとは判断されたときは、その達成率等に応じて工事成績調書の評定点から減点を行うものとする。

ただし、設計変更等やむを得ない理由によるものであることが契約図書等により明確である場合は減点を行わない。

12. 総合評価の結果の公表

入札及び契約手続の透明性・公平性を確保するため、入札者の評価に関する基準及び落札者の決定方法等については、あらかじめ入札公告等において明らかにする。

また、落札者と請負契約を締結した場合は、以下の事項を公表するものとする。

- ①落札者の商号又は名称及び所在地
- ②落札者の入札価格
- ③落札者の評価値

13. 実施手順

簡易型Ⅰ型、簡易型Ⅱ型及び標準型の標準的な事務フロー及び日数は次のとおり。

(1) 入札参加形態が単体の工事の場合



(2) 入札参加形態が共同企業体の工事の場合



(3) 入札参加形態が単体の工事の場合《予定価格が1千万円以上5千万円未満》



14. その他

(1) 発注情報の確認

実際の発注工事にかかる評価項目、評価基準及び得点の配点等の詳細は、仙台市ホームページの「**契約・入札情報**」の[電子入札ポータルサイト](#)又は[発注情報](#)から、工事ごとの入札公告（募集要領、別記及び「総合評価に関する説明書（提出様式含む）」）を確認下さい。



(2) 適用時期

- ・本手引きは、平成23年12月20日以降に公告するものから適用する。

提出様式

(抜粋)

●様式-共 1- I 「評価値申告書」…簡易型 I 型の工事に適用します。

- ・入札時に提出します。
- ・記載方法等については、入札公告をご覧ください。

様式-共1-I 共通(単体, CPD)

整理番号

評価値申告書

会社名

工事件名

1. 評価項目

評価視点	評価項目	加算点配点	評価点配点	申告内容	得点	加重度	評価点	評価点	評価点計
企業の評価	ア 過去5ヶ年度における工事成績評定点(平均点)	6	6		0	2	0		0.00
	イ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	1		0	1	0		0.00
	ウ 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事表彰歴		2		0	2	0		
	エ 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等		0		0	1	0		
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1		0	1	0		
			4						
配置予定技術者の評価	カ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	2		0	2	0		0.00
	キ 過去5ヶ年度における工事成績評定点(平均点)		6		0	2	0		
	ク 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴		1		0	1	0		
	ケ 継続教育(CPD)の取組状況		1		0.00	1	0		
			10						
企業の労働福祉	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	0.5		0	1	0		0.00
	サ 企業年金制度の加入状況		0.5		0	1	0		
	シ 障害者の雇用促進状況		2		0	1	0		
企業の社会性	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1		0	1	0		
企業の地域貢献	セ 市内企業の活用計画割合		1		0	1	0		
	ソ 過去5ヶ年度及び現年度における下請負における地元発注推進企業顕彰歴		2		0	2	0		
	タ 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績	1		0	1	0			
	チ 防災に関する応援協定等の締結実績	1		0	1	0			
	ツ 緊急工事登録等への取組み実績	1		0	1	0			
テ 過去2ヶ年度における困難業務の従事実績	1		0	1	0				
			11						
		20						加算点 ①	0.00

2. 入札価格

② (消費税抜き)

3. 評価値の計算

評価値 = $\frac{\text{標準点} + \text{加算点}(\text{①})}{\text{入札価格}(\text{②})} = \frac{100 \text{点} + \text{[]}}{\text{[]}} = \text{[]}$

※評価値は、入札価格を百万で除したもので計算し、小数点以下第6位を切り捨てとします。

4. 留意事項

- ※1 はじめに、整理番号、会社名(商号)及び工事件名を記入して下さい。
- ※2 計算表の太枠セル(黄色)について、該当するものをリストから選択するか又は数値を入力して下さい。
- ※3 記入等にあたっては、入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。
- ※4 本様式は、仙台市電子入札システムによる総合評価一般競争入札に適用します。
- ※5 本様式は、仙台市電子入札システムの「入札書」を提出する際に他の提出文書と一緒に送信してください。詳しくは操作マニュアル及び仙台市電子入札ポータルサイトをご覧ください。

●様式-共1-Ⅱ「評価値申告書」…簡易型Ⅱ型の工事に適用します。

- ・入札時に提出します。
- ・記載方法等については、入札公告をご覧ください。

様式-共1-Ⅱ②共通(単体, CPD)

整理番号	
------	--

評価値申告書

会社名	
-----	--

工事件名	
------	--

1. 評価項目

評価視点	評価項目	加算点配点	評点配点	申告内容	得点	加重度	評点	評価点	評価点計
企業の評価 <small>(簡易な施工計画)</small>	①〇〇〇〇に関する技術的所見	10	6	※審査後、仙台市が評価点を入力します。		1			0.00
	②〇〇〇〇に関する技術的所見		6	※審査後、仙台市が評価点を入力します。		1			
			12						
企業の評価	ア 過去5ヶ年度における工事成績評定点(平均点)	6	6		0	2	0		0.00
	イ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	1		0	1	0		0.00
	ウ 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事表彰歴		2		0	2	0		
	エ 過去2ヶ年における不誠実な行為又は労働災害等		0		0	1	0		
	オ 品質管理システムの認証取得状況		1		0	1	0		
			4						
配置予定技術者の評価	カ 過去10ヶ年度及び現年度における同種工事の施工実績	4	2		0	2	0		0.00
	キ 過去5ヶ年度における工事成績評定点(平均点)		6		0	2	0		
	ク 過去5ヶ年度及び現年度における仙台市優良建設工事技術者表彰歴		1		0	1	0		
	ケ 継続教育(CPD)の取組状況		1		0.00	1	0		
			10						
企業の労働福祉	コ 建設業退職金共済制度等の加入状況	6	0.5		0	1	0		0.00
	サ 企業年金制度の加入状況		0.5		0	1	0		
	シ 障害者の雇用促進状況		2		0	1	0		
企業の社会性	ス 環境管理システムの認証取得等の状況		1		0	1	0		
企業の地域貢献	セ 市内企業の活用計画割合		1		0	1	0		
	ソ 過去5ヶ年度及び現年度における下請負における地元発注推進企業顕彰歴		2		0	2	0		
	タ 過去2ヶ年度及び現年度における地域貢献活動等の実績	1		0	1	0			
	チ 防災に関する応援協定等の締結実績	1		0	1	0			
	ツ 緊急工事登録等への取組み実績	1		0	1	0			
	テ 過去2ヶ年度における困難業務の従事実績	1		0	1	0			
			11						
		30						加算点 ①	0.00

2. 入札価格

② (消費税抜き)

3. 評価値の計算

評価値 = $\frac{\text{標準点} + \text{加算点}(\text{①})}{\text{入札価格}(\text{②})} = \frac{100\text{点} + \text{}}{\text{}}$

※評価値は、入札価格を百万で除したもので計算し、小数点以下第6位を切り捨てとします。

4. 留意事項

- ※1 はじめに、整理番号、会社名(商号)及び工事件名を記入して下さい。
- ※2 計算表の太枠セル(黄色)について、該当するものをリストから選択するか又は数値を入力して下さい。
- ※3 記入等にあたっては、入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。
- ※4 本様式は、仙台市電子入札システムによる総合評価一般競争入札に適用します。
- ※5 本様式は、仙台市電子入札システムの「入札書」を提出する際に他の提出文書と一緒に送信してください。詳しくは操作マニュアル及び仙台市電子入札ポータルサイトをご覧ください。

- 様式-Ⅱ「簡易な施工計画書」…簡易型Ⅱ型の工事に適用します。
 - ・入札時に提出します。
 - ・工事ごとに求める内容が違います。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-Ⅱ(共通)		整理番号	
簡易な施工計画書			
		会社名	
工事件名			
<p>■施工上特に配慮が必要とされる条件や課題—簡易な施工計画のテーマ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※細目の選択例です。(以下同)</p> <p>細目①「施工手順」</p> <p>細目②「施工課題」</p> <p>細目③「安全管理」</p> </div>			
具 体 的 な 所 見			
細目①について			
細目②について			
細目③について			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・所見は文章を記載するものとし、使用する文字の大きさは10ポイント以上で、印刷したときに欄内に収まることとする。 ・所見は配置予定技術者本人が作成すること。 ・提出は本様式のみとし、図表等は添付しないこと。 		

●様式-共2「企業の評価、労働福祉、社会性、地域貢献の状況」

- ・落札候補者となった時に提出します。
- ・添付書類が必要な項目があります。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-共2 単体

整理番号	
------	--

企業の評価、労働福祉、社会性及び地域貢献等の状況

ア.工事成績評定点(平均点)		平均点→ (無しは0を入力)		※別添工事成績評定点の写しのとおり	
イ.同種工事の施工実績	同種工事の施工実績の有無	実績の有無			
	同種工事のCORINS登録	建設業許可番号 +CORINS登録番号		+	
	工事実績情報(CORINS)の登録がある場合は、以下の欄の記入は不要です				
	発注機関				
	工事名称				
	契約金額				
	施工場所				
	工事概要				
	契約工期(期間)	～			
	受注形態		※共同企業体の場合の出資比率(%)→		
ウ.仙台市優良建設工事表彰歴		表彰歴の有無		表彰年月日	
		表彰工事名			
エ.不誠実な行為又は労働災害等		指名停止歴又は労働災害等による文書指導歴の有無			
オ.品質管理システムの認証取得状況		認証取得の有無		登録証の有効期限	
コ.建設業退職金共済制度等の加入状況		加入の有無 制度の名称			
サ.企業年金制度の加入状況		加入の有無 制度の名称			
シ.障害者の雇用促進状況		法定雇用率の適用の有無 雇用している障害者の人数 障害者雇用状況報告書(控)に記載の障害者実雇用率(%)→		←▼から選択 人	
ス.環境管理システムの認証等の取得状況		ISO14001 みちのく環境管理規格 環境報告書等の公表		登録証の有効期限	
セ.市内企業の活用計画割合		予定請負金額の45%以上の予定下請契約の有無 「あり」の場合、市内企業の活用計画割合(%)			
ソ.下請負における地元発注推進企業顕彰歴		顕彰歴の有無		顕彰年月日	
		顕彰工事名			
タ.地域貢献活動等の実績		活動実績の有無		※活動実績は、様式-共4に詳しい内容を記載すること。	
		活動実績名称1			
		活動実績名称2			
チ.防災に関する応援協定等の締結実績		協定等締結の有無		※ありの場合、所属する団体と協定名称を記載のこと。	
		協定団体名称			
		締結協定等名称			
ツ.緊急工事登録等への取組み実績		登録等の有無			
		登録実績名称1			
		登録実績名称2			
テ.困難業務等の従事实績		従事实績の有無			
		従事实績名称1			
		従事实績名称2			

注1 …該当するものを「リスト(▼表示されます)」から選択して下さい。
 …該当する内容を直接入力(数値又は文字)して下さい。
 注2 当該工事の工種に適用のない評価項目(欄)については、記入しないこと。
 注3 記入にあたっては、入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。

●様式-共3「配置予定技術者の施工実績、資格等の状況」

- ・落札候補者となった時に提出します。
- ・添付書類が必要な項目があります。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-共3 CPD

整理番号	
------	--

配置予定技術者の施工実績、資格等の状況

配置予定技術者の氏名 及び当該工事に従事する役割	氏名	
	従事する役割	

カ・同種工事の施工実績	同種工事の施工実績の有無	実績の有無	
	同種工事のCORINS登録	建設業許可番号 +CORINS登録番号	+
	工事実績情報(CORINS)の登録がある場合は、以下の欄の記入は不要です		
	発注機関		
	工事名称		
	請負金額	¥	-
	施工場所		
	工事概要		
	契約工期(期間)	~	
	従事期間	~	
	従事した役割	従事した役割	←▼から選択
	従事時の保有資格	資格名称	
キ.工事成績評定点(平均点)	評定点の有無 申告点		
ク.仙台市優良建設工事 技術者表彰歴	表彰歴の有無	表彰年月日	
	表彰工事名		
ケ.継続教育(CPD)の取組み状況	取得単位の有無		
	証明団体名		

注1 …該当するものを「リスト(▼表示されます)」から選択して下さい。

注2 …該当する事項を記入(数値又は文字の入力)して下さい。

注2 記入等にあたっては、入札公告の「総合評価に関する説明書」をお読み下さい。

●様式-共4「地域貢献活動等の実績説明書」

- ・落札候補者となった時に提出します。（※活動実績がある場合のみです。）
- ・添付資料が必要です。詳しくは入札公告をご覧ください。

様式-共4

整理番号

地域貢献活動の実績説明書

活動実績 1	①活動等の名称		
	②活動等の日時		
	③活動等の場所		
	④団体名、代表者 および連絡先	(団体名)	
		(代表者氏名)	
		(団体・代表者連絡先)	
⑤具体的な 活動の内容			
⑥確認資料	別添のとおり		

活動実績 2	①活動等の名称		
	②活動等の日時		
	③活動等の場所		
	④団体名、代表者 および連絡先	(団体名)	
		(代表者氏名)	
		(団体・代表者連絡先)	
⑤具体的な 活動の内容			
⑥確認資料	別添のとおり		

※対象期間は、平成21年度、平成22年度及び当該工事の公告日までとします。

※仙台市内において企業として参加又は実施した実績を対象とします。

単に金銭や物品の寄付、場所の提供及び後援や協賛といった名義提供等のみの活動内容は対象としません。

※発注形態が共同企業体を対象とする場合は、構成員各社のうちいずれかの企業の実績を対象とします。

※添付資料は、活動にかかる協定書、実施要領又は活動報告書のほか、状況写真、活動証明書、感謝状又はお礼状など、企業として参加したことが証明できる資料の写しを添付すること。

